

白木建設株式会社(Shiraki Kensetsu Co.,Ltd)

Communication on Progress

■対象期間： 2015年5月から 2016年4月

■トップステートメント

私は企業の代表者として、国連グローバルコンパクト(UNGC)が提唱する 10 原則に伴う活動を継続して支持し、実行します。また、この活動を通して、持続可能な社会に貢献してまいります。

2016年 5月 2日

白木 敏士.

■人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
・人権の尊重をより徹底するために職場における安全面の向上や災害の防止など労働災害の防止などを周知していく。	・工事現場における安全面の向上や労働災害防止のために、社内及び取引先に対しての研修を行った。 また、安全パトロールの定期的な実施により工事現場における労働災害の防止に努めた。	・引き続き人権の尊重をより徹底するために職場における安全面の向上や災害の防止など労働災害の防止などを周知していく。

■労働分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
・全社員と社長の面談の実施 及び定期的な健康診断を実施	・全社員が社長と個々に面談を行い、労働条件や労働環境	・引き続き社員と労働条件について話し合う場を持つと共に

する。	<p>についての意見交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に 1 回の健康診断を実施した。 ・中期経営計画の中にワークライフバランスに関する項目を設けてその部分での進展を目指している。 	<p>に、定期的な健康診断を実施する。</p> <p>また、ワークライフバランスの向上を社内にて進める。</p>
-----	--	--

■環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物の再資源化に努める。 太陽光パネルや屋上緑化の普及に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築リサイクル法を順守し資材廃棄物の再資源化に努めた。 ・業務を通じて太陽光パネルの普及や屋上緑化に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き資材廃棄物の再資源化に努めるとと共に持続可能な社会の実現に業務を通じて寄与していく。

■腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<ul style="list-style-type: none"> ・反社会勢力との取引防止を行うと共に社内にて腐敗防止に対する取り組みを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・反社会勢力との取引防止をするための契約条項などの見直しを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き反社会勢力との取引防止を行う。社内にて腐敗防止に対する取り組みを推進する。

■その他の活動(社会貢献・組織活動への参加)

- 地域への社会貢献活動として市民祭や地域行事に参加した。
- 商工会や法人会、観光協会などの取り組みを通じて公益的な活動を行った。
- 国分寺市との災害協定に基づき様々な活動を行った。

■この COP の報告内容は、国連グローバルコンパクトの WEB にて掲載する。

以上